

## Open Mobile Alliance API規格により、オープンでプログラム可能な方法で、通信事業者の独自リソースへのアクセスを可能に

サービスプロバイダは、開発プラットフォームにかかわらず、どんな開発者コミュニティにも基盤機能へのアクセスを提供可能に

ベルリン--(Marketwire - 2011年9月21日) - 国際的仕様制定機関であるOpen Mobile Alliance (OMA)は、40以上のネットワークとデバイスリソース向けに、API仕様と、各種言語およびプロトコルバインディングを発表しました。これらの新規格では、既存ネットワークとデバイスにあるサービスインフラにインターフェースを作成できます。これらのプログラミング可能な接続を展開することで、サービスプロバイダは、開発者ベースを増大し、新規アプリケーションとサービスの開発期間を短縮し、既存アプリケーションとサービスの展開を拡大しつつ簡素化することができます。

「アプリケーション市場が成長し、同じ機能を提供する何百ものAPIを選択できるようになってきていますので、OMAでは、基盤リソースへの標準化されたアクセスを求める業界需要に対応しました。」と、OMA技術本会議長のMusa Unmehopaは述べました。「OMA API仕様を展開することで、通信事業者は、プラットフォーム、または他のAPIを使用している、共通機能の仕様アセットを、モバイルアプリケーションの開発者すべてに利用してもらうことができます。

新しいオペレーティングシステム、開発プラットフォームおよびネットワーク機能が、次々と市場で確立したものとなってきています。これにより、既存グローバル顧客向けに、新しい市場チャネルが追加されています。同時に、APIの数が増え続けているために、アプリケーション開発やサービス提供市場は、断片化が進んでいます。

「アプリケーションとサービスの市場の規模は、今後4～5年間で100億米ドル単位に膨れ上がる可能性がある」と推定されています。」と、OMA理事長のFred Harrisonは述べました。「大規模な市場成長を支える規格がなければ、開発者が様々なサービスプロバイダと協業することは困難になるでしょう。また、顧客とサービスプロバイダは、さまざまな開発者コミュニティへのアクセスを制限されてしまいます。」

「サービス提供プラットフォームは多種多様化し、数を増やしていますが、OMA APIはグローバルにネットワーク間の通信サービスを豊かにします。」と、OMAアーキテクチャ作業部会議長のLiliana Dinaleは述べました。「さまざまなOMA APIが、アプリケーション開発を効率的に促進するために、モジュラー化された制御をサービスプロバイダに提供しています。OMAのAPIに関する取り組みの目標は、アプリケーションとサービス間で従来の接続シナリオを可能にすることです。これにより、ネットワークサービスをウェブウィジェットに拡張している、Web 2.0やマスマーケットの開発者の新興クラスをサポートし、クライアントとサーバーの両サイドからマッシュアップします。」

**多くの企業が続々とOMAのAPI仕様への標準的アプローチの支持に**

OMAは、様々な業界の企業が、次々とAPIプログラムを支持するようになってきていることに、たい

へん喜んでいます。支持をしている企業には、世界各国の通信事業者、設備メーカー、ソフトウェアベンダなどがあります。

次の企業が、通信事業者やサービスプロバイダが既存ネットワーク機能をできるだけ幅広い開発者に利用可能にするために、API仕様を作成するというOMAの取り組みを支持しています。情報通信技術(ICT)業界が先進的サービスの次のラウンドを展開する際に、これらのサービスの多くが、すべての通信事業者でグローバルに共通の、コアネットワーク機能へのアクセスを必要とします。コアネットワーク機能へのアクセスを提供するというOMAの標準的アプローチを支持します。OMA APIプログラムは、これらの重要な機能を、オープンでプログラム可能な方法で、多くの人に利用可能にするグローバルAPI規格を作成します。

Aepona、ドイツテレコム、Orange SA、  
アルカテル・ルーセント、エリクソン、Red Bend Software、  
AT&T、ETRI、Smith Micro Software、  
Bell Mobility、Hansol Inticube Inc.、  
Birdstep Technology、HTC、Songdo Telecom, Inc.、  
Cambridge Silicon、華為技術、Telecom Itália、  
Radio, Ltd、Interop Technologies、Telenor ASA、  
中国移动通信、NEC、TeliaSonera  
中国聯合通信、ノキア、シーメンス、Nokia Siemens、中興通訊、  
China Telecom Networks、  
コンバース、Oracle

### Open Mobile Alliance (OMA)について

Open Mobile Alliance (OMA)は、どんな基幹ネットワークでも、どんな地理的境界も越えて機能する相互運用可能サービスを作成するための、オープン仕様を提供しています。現在までにOMAでは、100件以上のEnabler Releaseや、その成果の保守、改訂、新バージョンを発表しました。OMAの仕様は、さまざまなモバイルネットワークにつながっている何十億もの新規および既存の固定およびモバイル端末をサポートしています。モバイルデータサービスのグローバル需要を背景に、Open Mobile Alliance加盟企業は、情報、通信およびエンターテインメントの新規および拡張ソリューションの採用をサポートしています。Open Mobile Allianceには、無線バリューチェーンのすべての主要素に貢献する企業が参加しており、タイムリーで効率的なサービスとアプリケーションの市場参入に尽力しています。

Open Mobile Alliance (OMA)の名前とロゴは、Open Mobile Alliance Ltd.の商標です。本書に記載された他の製品および会社名は、それぞれの所有者の商標の場合があります。

### お問合せ先

お問い合わせ先:

Bobby Fraher

OMA Communications

+1.415.531.2680

[bobby@agilis-communications.com](mailto:bobby@agilis-communications.com)